

元気企業
訪問

鐘光産業
株式会社

ロケーション管理 システム導入により 残業を大幅に削減し 作業の安全性も向上

残業時間増の解決が課題に

同社は、鉄鋼商社から仕入れた特殊鋼を自社工場で切断し、自動車部品メーカーや三木の金物メーカーなどに納めています。JR尼崎駅から程近い本社工場には、毎朝8時に幅90cm前後、厚さ1mm前後の特殊鋼の板がドーナツ状に巻いた原コイルの状態運び込まれます。原コイルは大型スリッターにかけ、縦に5~8本に切断します。また、メーカーからのニーズに応じてさらに細かく切断できる中型、小型のスリッターも設置。大型から小型まで5基のスリッターをそろえ、さまざまな幅に加工ができる所は全国にも数えるほどしかなく、同社の強みとなっています。

同社は三木市内に工場を持っているほか、得意先の自動車部品メーカーが集積する愛知県清須市にも工場を設置。自動車部品メーカーの海外展開に伴い、2006年にはタイへ進出しています。自動車部品メーカー向けには、同一部品の大量生産が求められるため、得意先で一度に長時間プレスし続けられるようコイル状の特殊鋼を溶接してつなぎ合わせるオシレート加工機も積極的に導入してきました。

荻野吉将常務はもともと兵庫県内

の信用金庫に勤務し、ひょうご産業活性化センターにも5年ほど出向しました。信用金庫に戻ってからは同社を担当。オシレート加工の前工程に必要なスリッター導入に際し、ものづくり補助金を申請するために必要な事業計画書づくりを支援してもらうなど、出向時の人脈を生かし積極的にセンターの事業を活用。そして定年退職後、6年前に同社に再就職しました。

近年は清須工場においてオシレート加工の需要が増え、前工程のスリット加工を行う本社工場も3年ほど前から繁忙を極め、残業が大幅に増えていました。作業が長時間に及ぶ要因を調べたところ、仕入れた原コイルを大型スリッターにかける際、また切断した素材コイルをさらに中型、小型スリッターにかける際に、作業者が原コイルや素材コイルのありかを探すのに、時に1時間ほど要していた。

システム導入で安全性も向上

そこで荻野常務はひょうご産業活性化センターの専門家派遣事業を思いつき、IT専門家の派遣を依頼しました。シンプルで分かりやすいシステムの提案を求めたところ、スマホアプリを使い、原コイル入荷時に担当者がコイルごとに振られたロットナンバーと、敷地内の置き場所の番地を入れるロケーション管理システムを導入することとなりました。アプリを起動し、ロットナンバーを打ち込めば、どこにあるかすぐに把握できるため、長くて数分で探し当てられるようになりました。これにより残業や土曜出勤がなくなり、時間外勤務はほぼゼロになりました。また、ロットナンバー



広い保管場所から目当てのコイルがすぐに見つけられるようになりました

を確認するために積まれたコイルに足を掛けて登る作業は危険が伴いますが、その作業が減り、安全性が高まったとのこと。

「昨年後半以降は自動車生産の好調を受け、これまでにない忙しさですが、それでもほとんど残業をせずに済んでいます」と荻野常務は導入の効

果を語ります。今後は新工場の建設を検討しており、「同様のシステムを導入し、働きやすい環境を整えたい」と話します。

会社概要
鐘光産業株式会社

所在地 尼崎市潮江5-4-68
代表取締役社長 藤本恵一
事業内容 特殊鋼の加工卸

TEL 06-6424-6222
URL <http://www.kanemitsu-s.com/>

支援メニュー講座

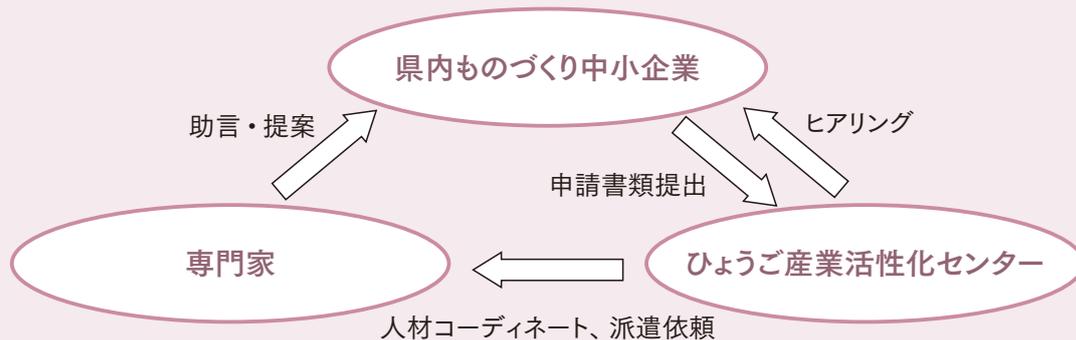
ものづくり環境高度化等専門家派遣事業

AI・IoT技術の活用による ものづくり環境の高度化を支援します

事業概要

AIやIoTの技術等を活用した製造現場等の環境改善に意欲的な県内のものづくり中小企業に対し、経験豊富な専門家を無料で派遣。課題解決に向けた助言、提案等を行います。

●派遣回数・時間…1企業年3回まで、1回3時間程度



※利用前に「兵庫県地域活性化雇用創造プロジェクト」への参加登録（無料）が必要です

問い合わせは ひょうご産業活性化センター創業推進部 取引振興課 TEL 078-977-9073

伝えたい思い出を
最高のカタチに

写真集・詩集・自費出版のお問い合わせは

神戸新聞総合印刷 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7
神戸新聞総合出版センター TEL 078(362)7143
<http://www.kobepn-printing.co.jp/>